様式３(2020.08改)

作成日　令和２年８月２７日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391500366
事業所名	グループホームたかばりの憩

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	地域行事には積極的に参加している。 コロナ禍により多くの地域交流が中断する中、地域行事の「お月見泥棒」等の開催について、自治会長が来訪してホームの意見を聞くなど、地域の一員としての位置づけがある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	家族・自治会長・地域包括支援センターで構成されており、ホームの報告を中心に、参加者から意見・要望・助言を得てサービスに活かしている。 コロナ禍のため、書面での代替え開催を含め、運営推進会議は年間6回の開催である。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	行政とは、生活保護受給者の関係で報告や相談を行い、連携を図っている。 管理者は手続きの際、福祉課の窓口に出向き、関係作りに努めている。 「事業者連絡会」に参加し、講習会には積極的に参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	面会簿に家族意見を記載する欄はあるが、面会時等に直接意見・要望の聴取を行っている。 家族からは「家族の話を聞いてくださり感謝」、「相談しやすい」、「明るく、優しく、親切」等、感謝や賞讃の声が寄せられた。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

備考欄】

コロナ禍により、運営推進会議を市の指導の下、文書での開催を実施している。
地域代表に、行事について個別に聞き取っている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○										